

## 平成22年度 壮年部事業計画

### 1 活動方針

- 壮年教職員としての使命を自覚し、本市の教育の発展に貢献する。
- 相互の親睦を深め、会員意識の高揚と研修に努める。
- 代表者会における連携を深め、活動の充実を図る。

2 予算額 350,000円

### 3 事業内容及び予算

月 日	行 事	活 動 内 容	予算額(円)	予算内容等
4月	第1回代表者会	平成22年度事業計画案検討	6,000	旅費等
5月	第1回正・副部長会	壮年部研修会計画案作成	2,500	旅費等
6月	第2回代表者会	壮年部研修会計画案検討	6,000	旅費等
6月	第2回正・副部長会	壮年部研修会実施案作成	2,500	旅費等
6月	第3回代表者会	壮年部研修会実施案検討	6,000	
7月	(諏訪崎ビーチクリーン活動への参加)	青年部と一緒に奉仕活動		
8月	組織局夏季合同研修会 県壮年教職員研修会	(県)部長・副部長を含む4名参加、リーダー研修	6,000	研修費 旅費は県費
夏季休業中	壮年部研修会	コース選択研修	210,000	講師謝礼等
夏季休業中	愛教研を語る会	運営(青年部と共催) ※ 福利厚生部主催の懇親会 と同日実施	30,000	開催準備費
2月	第3回正・副部長会	事業報告書・会計報告書 作成、来年度役員選考準備	2,500	旅費等
2月	第4回代表者会及び反省会	事業報告・会計報告・反省 と志向	55,500	旅費等
その他	各種資料用紙代、印刷・ コピー代、通信費等		23,000	
合 計			350,000	

### 4 努力点

○ 会員相互の交流・親睦を深めるため、「壮年部研修会」を中心に活動内容の充実を図る。

○ 地域に理解され、地域に支えられる教職員集団であることを常に念頭に置き、地域を知り、地域を理解する活動を重視する。